



能代市

社協だより

平成29年9月25日

No.53

●編集発行／社会福祉法人 能代市社会福祉協議会

〒016-0817 能代市上町12番32号

能代ふれあいプラザ2F TEL 89-6000 FAX 89-6800

〒018-3151 能代市二ツ井町字三千荊44番地34 ニツ井総合福祉センター TEL 73-3801 FAX 73-5648

赤い羽根共同募金運動

が始まります。

ふっちゃん・ゆっちゃん
ふれあい祭り事業



(ふっちゃん・ゆっちゃんふれあい祭り実行委員会)

ひまわり号走る事業



(のしろひまわり号を走らせる会)

※写真は、赤い羽根共同募金の福祉団体等助成事業により、助成を受けた活動の様子です。



おかげさまで70周年



今年も**10月1**日から「赤い羽根共同募金運動」が全国一斉に行われます。
この赤い羽根共同募金は能代市の子どもたち、高齢者、障がい者などを支援する
さまざまな福祉活動に役立てられ、地域の福祉活動を支えています。

平成29年度の赤い羽根共同募金目標額は7,700,000円です。
市民の皆様さまに一世帯あたり550円を目安としてお願いしております。

皆さまのご理解、ご協力をよろしくお願いします。

※この「社協だより」は、皆様から頂いた会費を活用して発行しております。

赤い羽根共同募金は能代市の福祉活動を支えます。

今年度は次の事業に活用されます。

日常生活の困りごとを相談する

無料法律相談事業

毎月、弁護士による専門的な法律相談を行います。



地域の支え合い体制を構築する

要援護者避難支援訓練事業

要援護者台帳及びマップを活用し、いざという時の支え合う体制の確認や地域支援体制のネットワーク強化を図ります。

高齢者の生活を支える

高齢者世帯住宅小破修理事業

低所得世帯に対し、住宅の必要最小限度の応急修理について助成します。



地域福祉団体へ支援する

福祉団体等助成事業

地域の福祉団体等が行う福祉事業に助成し、地域福祉活動の推進と活性化を図ります。



【平成29年度助成団体】

のしろであいのコンサート

・のしろであいのコンサート事業
・ボランティアグループいちばん星

・大型紙芝居作成・施設訪問事業
・二ツ井町松寿会連合会

・地域環境美化活動事業
・能代市母子寡婦福祉連合会

・研修会及び施設訪問活動
・福祉大会事業

・二ツ井地区更生保護女性の会

・子育て支援事業・観劇鑑賞事業
・のしろひまわり号を走らせる会

・ひまわり号走る事業

・ふっちゃん・ゆっちゃんふれあい祭り実行委員会

・ふっちゃん・ゆっちゃんふれあい祭り事業

・能代市赤十字奉仕団

・地域研修事業

・能代市老人クラブ連合会

・地域支え合い友愛活動研修事業

・能代おやこ劇場

・子育て支援事業

・花咲かせプロジェクト2017

・能代山本肢体不自由児者父母の会

・研修事業

・能代山本手話研究会

・研修事業

・能代市遺族会

・遺族大会研修事業

※今年度の福祉団体等助成事業の受付は終了しました。



社協からのお知らせ

◆平成29年度能代市社会福祉大会

福祉関係者が一堂に会し、社会福祉の発展に関する課題解決に向け、決意を新たにするとともに、社会福祉の発展に功績のあった方々に感謝と敬意を表するために開催します。

開催日 11月10日

時間 午後1時30分～

場所 能代市文化会館 中ホール

講師 石垣政和氏

演題 「笑顔ではじまる賢い消費者！」

入場料 無料（参加自由）

問合せ 能代市社会福祉協議会

☎ 89-6000

◆弁護士による無料法律相談所

市民の皆様のさまざまな困りごとについて弁護士が専門的な相談を行います。

開催日・場所

10月26日

二ツ井総合福祉センター相談室

11月22日・12月27日

能代市社会福祉協議会面談室

午前9時30分～正午

市内在住の方 先着5名

問合せ 能代市社会福祉協議会

☎ 89-6000

二ツ井総合福祉センター

☎ 73-3801



◆ ニッ井生きがいスクール

●ピンポンゲーム

開催日 10月10日・24日、11月7日
開催所 能代ふれあいプラザ
時間 午前1時～午後4時
内容 ピンポンゲーム(卓球)
定員 概ね65歳以上の方 15名



●健康講話

開催日 11月28日
開催所 能代ふれあいプラザ
時間 午後1時30分～3時30分
内容 冬に向けての健康管理について
定員 概ね65歳以上の方 15名
いづれも、



場 所 ニッ井総合福祉センター
問 合 せ ニッ井総合福祉センター
73-3801

◆ ボランティア講座

●リフレッシュ講座(ニッ井講座)

開催日 11月予定(2日間)
開催所 ニッ井総合福祉センター
時間 午後1時～3時30分
内容 福祉センター内見学、施設訪問、
施設へのおみやげづくり

定員 市内在住の方 10名
問 合 せ ニッ井総合福祉センター
73-3801

●介護技術基本講座

開催日 11月21日
開催所 能代ふれあいプラザ
時間 午前10時～午後2時
内容 災害時に役立つ支援講習
定員 市内在住の方 20名
問 合 せ 能代市社会福祉協議会
89-6000



● ボランティアのつどい

語り合いましようボランティア

開催日 11月25日
開催所 能代ふれあいプラザ
時間 午後1時～3時
内容 ボランティア活動の意見交換
定員 市内在住の方 40名
問 合 せ 能代市社会福祉協議会
89-6000

【青森銀行能代支店・青友会・青球会様より】

平成29年6月28日
青森銀行能代支店・青友会・青球会様より、「チャリティーゴルフコンペ」の収益金90,000円を能代市社会福祉協議会へご寄付いただきました。
地域福祉事業に使わせていただきます。ありがとうございました。



【音楽振興会県支部様より】

平成29年8月23日
日本音楽振興会県支部様(代表高田正雄様)より、「和の心福祉チャリティー ふれあい歌謡大会」の収益金の一部で購入した車イス1台を能代市社会福祉協議会へ寄贈いただきました。
体が不自由な方たちのために貸出用として大切に使用させていただきます。
ありがとうございました。



あなたの暮らしに安心をお届けします

【ほっと・あったかサービス事業】

利用できる方.

- 在宅の高齢者世帯、障害者世帯、育児中の世帯等で、病気やケガ等のため、一時的に買い物・掃除・育児等の家事援助が必要な世帯。

利用時間は.

- 午前9時から午後5時まで。(土・日・祝日を除く)

お申し込みは 能代市社会福祉協議会 まで
能代市上町12番32号 TEL 89-6000

利用料は.

- 1時間まで500円、その後30分ごとに250円加算となります。
- ※車両利用が必要な場合は、利用者の負担となります。

利用申込みは
電話でご連絡ください。



最近の主なできごと

みんなと競う楽しさよ

【施設合同運動会 6月21日】

各施設の親睦を深めるために開催し、今年は6施設より約200人(職員含む)が参加されました。

5チームに分かれ、ボール送りリレー、スリッパ飛ばし、パン食い競走、玉入れ、チーム対抗綱引きに挑戦し、皆さま全力でプレーに臨まれました。会場内は熱気と笑い声に包まれ楽しい雰囲気のなか無事終了しました。



今年も大盛況の夏祭り

【施設合同夏祭りin松籟荘 8月5日】

めでたく第10回目となる節目を迎え、例年以上の盛り上がりとなりました。昼の部では、デイサービス利用者の皆様にゲームと屋台を楽しんで頂き、夜の部では「べらぼう太鼓」の皆様による迫力ある太鼓の演奏や、やぐらを囲んでの盆踊り、焼き鳥などの屋台も大好評で、松籟荘の入所者やボランティア、藤山自治会等の皆様と一緒に、暑さに負けないくらいに盛り上がりました。



ニツ井生きがいスクール

【健康踊り 5月9日・23日、6月13日・27日】

成田信子先生を講師に迎え、自分の健康づくりのために開催しました。元気いっぱいユーモアある指導に、参加者も引き込まれるように体を動かしていました。

また、「ふっちゃん・ゆっちゃんふれあい祭り」では、練習成果の新ニツ井音頭を披露していただきました。



【ゆかたの着付け 7月11日・25日】

素敵な着物姿の池田貴美子先生より、日本の伝統文化である浴衣の着付けのご指導をしていただきました。ニツ井地域での盆踊りに向け地域の若いママやご婦人が参加され、いつもと違う背筋の伸びた自分を見つけたようです。



ボランティアセンター事業

【災害ボランティアスクール 7月13日】

福祉・防災学習に取り組んでいる団体「コミュニティ・4・チルドレン」の菅原清香氏を講師に迎え、いつどこで起こるか分からない災害に対しては、日頃から地域の支え合い活動が重要であることを学びました。

【ジュニアボランティアスクール 7月25日・26日、8月9日】

小学生10人が参加し、風の松原探検や物づくり講座など、様々な体験をしました。

3日間を通して、他人と協力し合うことや人とのつながりの大切さを学びボランティア活動に対する理解を深めました。

【施設ボランティア養成講座 7月18日・19日】

高齢者施設でボランティア活動をしたいと考えている方の養成講座を開催しました。入浴後の整容やお茶だし、レクリエーションなどを体験し、高齢者への接し方や施設でのボランティア活動などについて学びました。

【わたしにもできる防災講座 7月30日】

被災地支援活動を行っている団体「ビハラー秋田」代表の新川泰道氏を講師に迎え、家庭や避難所で役立つ知識と技術、心構えを学んだほかに、灯りの大切さを考え、停電時に役立つキャンドルを作りました。